

おはなしき よめつ

なまえ

◎よんで こたえましょう。

「[㊦]どきどきするね。」

ぼくのまえで まっていた たいちくんが、はなしかけてきた。

「[㊦]うん。」

たいちくんは、にこにこしていたが、ぼくはほんとうに どきどきしていた。

「つぎは、たいちくんのぼんです。」

と、せんせいがあった。

たいちくんは、おもいきりはして ふみきりばんをつよくけた。

「どん。」

とおどがして、たいちくんは とびばこを とんだ。

「[㊦]やったね。おめでどう。」

せんせいは、そういって ぼくのほうを みた。

「さあ、がんばってみようか。」

ぼくの しんぞうのおどが はっきりと きこえた。

てを ぐつとにぎると、てのひらから あせが でてきた。

ぼくは つばをのみこむと、ぎゅっと 目をつぶった。[㊦]、目をあけてとびば

こをみた。「いくぞ。」と、こころのなかでつぶやいて とびばこへ むかつてはした。

ふみきりばんを ふみきって、とびばこを うしろに おしていくように てをおもいきり うごかした。

マットの上の のったとき、ころびそうになった。[㊦]、とびこえることができた。



① ㊦、㊧、㊨のことばは、ぼく、せんせい、たいちくんのうち、だれがいったことばですか。

「㊦どきどきするね。」

()

「㊧うん。」

()

「㊨やったね。おめでとう。」

()

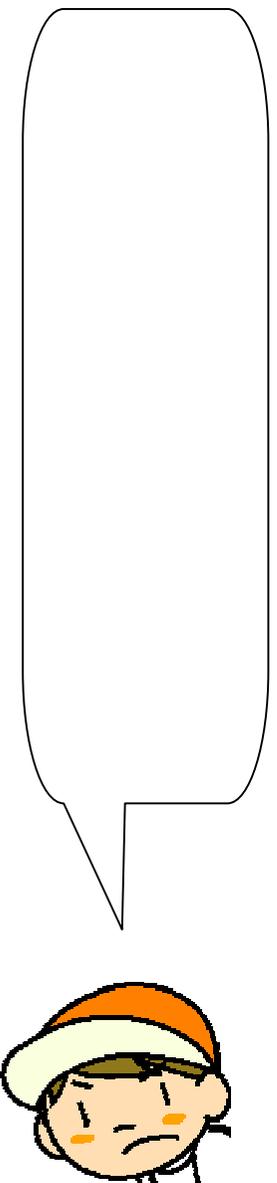
② たいちくんは、どのようにとびばこをとびましたか。たいちくんのようにすにあって
ているものに○をつけましょう。

○ふみきりばんをふみきって、とびばこをおすように てをうごかした。()

○おもいきりはしって ふみきりばんをつよくけた。()

○とんだときに、「どん。」とおどがした。()

③ ぼくは、とびばこを とぶまえに、こころの中で どんなことを かんがえています
か。ふきだしにかきみましょう。

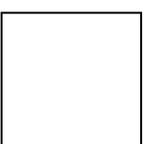


④ ㊩、㊪には、どんな ことばが あてはまりますか。ただし くみあわせの

ものを えらびましょう。

1 ㊩ そして ㊪ さらに 2 ㊩ しかし ㊪ そこで

3 ㊩ それから ㊪ でも 4 ㊩ また ㊪ ところが



おはなしき よもつ(こたえの れい)

なまえ

◎よんで こたえましょう。

「^①どきどきするね。」

ぼくのまえで まっていた たいちくんが、はなしかけてきた。

「^②うん。」

たいちくんは、にっこりしていたが、ぼくはほんとうに どきどきしていた。

「つぎは、たいちくんのばんです。」

と、せんせいが いった。

たいちくんは、おもいきりはして ふみきりばんをつよくけた。

「どん。」

とおどがして、たいちくんは とびばこを とんだ。

「^③やったね。おめでどう。」

せんせいは、そういって ぼくのほうを みた。

「さあ、がんばってみようか。」

ぼくの しんぞうの おどが はっきりと きこえた。

てを ぐつとにぎると、てのひらから あせが でてきた。

ぼくは つばをのみこむと、ぎゅっと 目をつぶった。^④、目をあけてとびば

こをみた。「いくぞ。」と、こころのなかでつぶやいて とびばこへ むかつてはした。

ふみきりばんを ふみきって、とびばこを うしろに おしていくように てをおもいきり うごかした。

マットの 上に のったとき、ころびそうになった。^⑤、とびこえることができた。



① ㉞、㉟、㊱のことばは、ぼく、せんせい、たいちくんのうち、だれがいったことばですか。

「㉞どきどきするね。」

(たいちくん)

「㉟うん。」

(ぼく)

「㊱やったね。おめでとう。」

(せんせい)

② たいちくんは、どのようにとびばこをとびましたか。たいちくんのようすにあっているものに○をつけましょう。

○ふみきりばんをふみきって、とびばこをおすように てをうごかした。 ()

○おもいきりはしって ふみきりばんをつよくけた。 ()

○とんだときに、「どん。」 おとがした。 ()

③ ぼくは、とびばこを とぶまえに、こころの中で どんなことを かんがえていますか。ふきだしにかきみましょう。

(こたえの れい)
どきどきするな。とべるかな。
・たいちくんみたいに、ぼくもとびたいな。がんばるぞ。
・いよいよぼくのばんだ、いくぞ。
※どきどきするきもちや、がんばってとぼうとするきもちがかかれています。よい。



④ ㉞、㉟には、どんな ことばが あてはまりますか。ただし、くみあわせの

ものを えらびましょう。

1 ㉞ そして ㉟ さらに 2 ㉞ しかし ㉟ そこで

3 ㉞ それから ㉟ でも 4 ㉞ また ㉟ ところが